

旧宍道邸跡地の活用について

本年度、旧宍道邸解体工事を完了します。その跡地の活用については、地元・塩冶自治協会と協議を行い、下記のとおり活用する方針としましたので報告します。

記

1. 活用方針

市民が憩う公園として整備する。

2. 整備時期

平成30年度

参 考

平成27年5月に塩冶自治協会から提出された要望(抜粋)

- 敷地の一角に郷土の偉人若槻禮次郎に青少年が思いをはせるような顕彰碑(宍道邸跡碑)を設置し、「ふるさと散歩道」の中心地としてふさわしい整備をすること。また、「塩冶ふるさと散歩道」構想実現のための支援をすること。
- 来年は、若槻禮次郎生誕150周年です。それまでは、旧宍道邸の解体を延期すること。また、塩冶地区をはじめ出雲市にゆかりの深い郷土の偉人の足跡を深く知ってもらうために、記念講演会、見学会、記念誌など出雲市あげての記念行事を企画実施すること。
- 旧宍道邸解体の際には、その新館に使われた玄関の樫の一枚板と客間の柱目のヒノキ柱を塩冶地区に記念品として贈与すること。
- 解体後の跡地の利用については、地元と十分協議し効果的な活用方法を検討すること。